

2015 年度

栄光学園中学校 入学試験

社会 - 解答 -

- I. 問1 イ 問2 イ
問3 土砂を固定し、水をたくわえる働きがある木を掘り出すと、山に降った水がそのまま流れ出てしまうから、対策として木の根を残す他に新たに広葉樹を植えることが考えられる。
問4 火山灰 問5 ウ
- II. 問1 ウ 問2 木材
問3 たくさんの堤防で、川を狭くしてしまうことになるから。
問4 鹿児島（県）
問5 ア ・ エ
問6 欧米のすぐれた技術を学びとるため。
問7 陸路を使って木曾三川を渡るより、海路を使った方が楽だったから。
- III. 問1 豊田（市） 問2 ア
問3 ため池を作って水を確保していた。
問4 山のふもとに沿った台地を通っている。
問5 農業用水として使われることが中心であったが、生活用水や工業用水として使われることが中心となっていった。これは、中京圏の都市化、工業化が進んだためである。
- IV. 木曾三川下流域の人びとは、水害に悩まされ、堤防を築いたり、避難場所を確保するなどの工夫をしてきた。一方、知多半島の人びとは水不足に悩み、水害を起こす原因の一つである木曾川から愛知用水をひくという工夫をした。
- V. 地域に住む人びとは、自分達の生活を改善しようと、大勢で何度も幕府や政府に働きかけ、工事のきっかけをつくる役割をはたし、一方、幕府や政府も、人びとの熱心な気持ちに応え、多額の費用を工面し、工事を行ったり、完成させる役割をはたした。